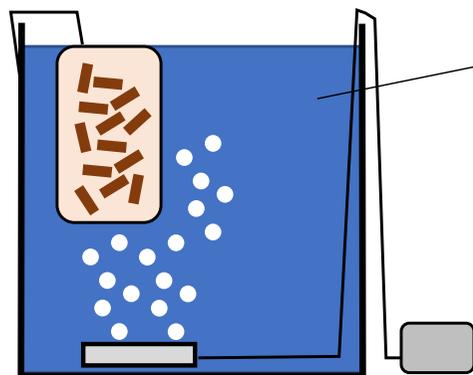


フルボ酸の抽出と使い方



フルボ酸抽出

pH3~4で完成

※2-3日のぼっ気で使用できます。

2回~4回繰り返し作ることができますが、ペレットからの抽出量は徐々に低下します。2回目でpH4前後、4回目ではpH5前後と徐々に抽出量は低下します。

抽出量が下がっても、希釈倍率を下げることで、使用には問題ありません。例えば、4回目の腐植活性水はpH5とすると、1回目に比べて抽出量が低くなっているので、500倍ではなく、300倍で使用するということに調整してください。

できあがったフルボ酸を希釈して散布

pH5.0-6.5の範囲を目安に水に希釈

中性の水の場合500倍希釈でpH6.5程度

散布の目安

500倍希釈の場合
100Lに0.2L
500Lのタンクなら1L

フルボ酸は農薬や液肥との干渉はないので
液肥、農薬との混合も可能です。
毎回の散布にお使いいただけます。

土壌灌水/葉面散布/堆肥への散布

使用目的に応じてキトサン、微生物活性液などと混合してご使用してください。